



安全・適正就業だより

第 39 号
平成 29 年 6 月 16 日

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆ 就業前の道具の点検 身体(こころ)の点検 ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

「草刈機取扱い安全講習会」が開催されました

この講習会は、平成29年4月より草刈り作業を行なう場合の条件となった、「刈払機作業従事者安全衛生教育講習会」を受講し修了していることと併せて、必ず受ける必要のある秩父市シルバー人材センター独自の講習会です。合計で、**120人**の会員が熱心に受講いたしました。終了後、作業中に危険を知らせたり、事故などの緊急事態が発生した場合、仲間に「作業停止」を知らせるための笛(呼び子)が配られました。

○第1回講習会

- 1 日時 平成29年5月12日 (金) 10時~
- 2 会場 秩父市福祉女性会館
- 3 参加者数 54名
- 4 講師 安全・適正就業委員会
- 5 内容 (1) 事故の傾向(草刈事故の傾向)、昨年度の草刈り事故状況
(2) 安全作業について (3) その他



○第2回講習会

- 1 日時 平成29年5月19日 (金) 10時~
- 2 会場 秩父市吉田 やまなみ会館
- 3 参加者数 31名



○第3回講習会

- 1 日時 平成29年5月24日 (水) 10時~
- 2 会場 秩父市福祉女性会館
- 3 参加者数 26名

○臨時講習会

- 1 日時 平成29年5月29日 (月) 11時~
- 2 会場 秩父市みどりが丘工業団地地区センター
- 3 参加者数 9名

講習会終了後の「アンケート」から・・・

- 1 講習会に参加して、良かったと思いますか？
 - ・とてもよかった、良かった 67.0%
 - ・あまり良くなかった、良くなかった 0.3%



- 2 講習内容は、役に立つと思いますか？
- ・思う 92・2%
 - ・思わない 0・5%
- 3 作業中の休憩時間についてどう思いますか？
- ・十分取れている 40・9%
 - ・まあまあ取れている 50・0%
 - ・思わない 9・0%

※項目抜粋のため100%になっていません)



4 講習会に対しての意見 (抜粋)

・視覚的に動画やイラストを使用して説明するとよい ・作業者の意思疎通が大切である ・道路で危険なところは交通誘導員を ・安全意識の再確認になりました ・質問時間と意見交換の時間をとる ・現場に応じて、防護ネットの高さや距離を決めて設置する(張り方の研修) ・事前に仕事の内容を良く知る ・「刈払機作業従事者安全衛生教育講習会」を受講し修了した人のみ草刈り作業をできることにしたのはよい ・事故を起こす人は同じ人が多い、特別な教育(講習)が必要 ・安全委員会はもっと強い権限を持つことが必要 ・草刈り作業中の看板を用意して頂きたい ・ベテランの人が、俺たちにはあまり関係ないとの意見がありました講習は必要だと思います ・共同作業 ・落ち着いて作業をする ・作業は安全第一 ・事前の安全確認 ・ルールを守る ・適当な時間で休みを取る ・無事故で頑張りたいと思います ・普段あまり気にしていない事に気づいた(再確認した) ・仕事場に行く時、事故に注意する(朝が早い時に注意する) ・作業中に後ろの人の草刈り機の石がヘルメットに当たった ・足元の注意 ・作業者同士の間隔が近過ぎた ・二枚刃で刈っている人の後ろは石が飛んでくるので作業ができない ・石はどちらの方向にも飛ぶ ・大勢で草を刈る時、10m以上の間隔をとること、上下作業の危険性など知らない人がいる、守らない人がいる ・作業中、小石が目に入り危ないと思った(保護メガネの着用)・

※多くのご意見を有り難うございました。安全・適正就業委員会として、今後の活動の参考にさせていただきます。一つでも事故を減らせるよう努力いたします。年に1回の講習会を「安全再確認の機会」として無事故を目指しましょう。



新人及び希望者講習会が開催されました

- 1 期 日 平成29年5月29日 (月) 10時～
2 会 場 秩父市みどりが丘工業団地地区センター

- 3 参加者 10名
4 講師 安全・適正就業委員会
5 内容 草刈り機の使用について、安全作業について

秩父市野坂町1-13-14、電話 0494-22-4454

秩父市シルバー人材センター、安全・適正就業委員会

